



【写真：昭和55年の大島社会福祉センター】

旧大島社会福祉センターが、大島コミュニティセンターとなります。

旧大島社会福祉センターは昭和55年（1980年）5月15日に完成し、住民の健康診断や身体の機能回復訓練、教養、レクリエーション、研修、会議などに活用され、また平成15年（2003年）3月に保健センターを増設、ボランティアルームも新設して、大島町の福祉拠点として利用されてきました。

令和2年（2020年）4月からの大規模な改修工事が完了し、5月15日（土）に完成式典を迎え、地域のみなさんの新しい交流の場として生まれかわります。

新しいコミュニティセンターの日程

○利用申込受付開始は4月26日

○利用開始は5月17日



第2回 ぽかぽかタイム

大島地区母子保健推進員による親子サークル「ぽかぽかタイム」の親子ふれあいサークルが3月9日（火）ヨシダ大島体育館で開かれました。

乳児とお母さんら34名が参加。市保健センターの職員から乳幼児の予防接種についてのお知らせがあり、引き続き推進員の方が読み聞かせを行いました。射水市在住のロイヤルセラピスト協会認定講師の赤江靖子氏による「親子で楽しむリズム体操」もあり、会場内には乳幼児の可愛い笑い声が響き渡っていました。





福祉講演会

大島地区社会福祉協議会主催の福祉講演会は1月30日(土)、大島コミュニティセンターにて開催されました。講演会には射水市社会福祉協議会から社会福祉士の中野智成さんをお迎えし、「ささえあい」から始まるまちづくりについてご講演いただきました。

講演では「ふくし」のイメージのお話から始まり、市の社会福祉協議会及び地区の福祉協議会が担う役割や実際の取り組み例の紹介、また地域が抱える課題・問題点の整理などを中心に5年後、10年後をイメージしたまちづくりを、「ささえあい」による地域の力で推し進めていく必要性について語っていただきました。参加者からは「これまで他人事と思っていたけど、明日には自分が当事者になるかもしれない問題ですね」「また、こんな講演会があったら是非参加したい」などの声がありました。



生涯学習講座

「脳の活性化」をテーマとした出前講座を2月5日(金)、講師に射水市教育委員会スポーツ推進コーディネーターの窪哲志(地域おこし協力隊員)さんをお迎えし、大島コミュニティセンターで開催しました。

講座の前半は、大きな画面に映し出された問題を考え、脳の状態をチェックしました。すぐに答えられるような簡単な問題やヒントをもらっても答えられない難問があり、受講者のみなさんの脳を徐々に活性化させました。

後半では、身体を動かす講義で、脳に刺激を与えながら、速やかに動作に移る体操をしました。

講義を終えた受講生のみなさんは、「脳トレ」の成果が出たのか、はつらつとした表情をしていました。



information

コミセン生涯学習講座のお知らせ

注) コミセン：コミュニティセンターの略

講座は7月からスタート！申込書は、市報6月号に案内を折り込みますので、ふるってご応募ください。

- | | | | |
|----------|---------|-----------|-----------|
| ○珈琲教室 | ○マジック教室 | ○囲碁将棋大会 | ○脳トレ教室 |
| ○寄せ植え教室 | ○皮工芸教室 | ○ます寿司体験教室 | ○子どもラジオ教室 |
| ○市役所出前講座 | ○軽体操教室 | ○屋外研修 | ○和菓子づくり教室 |

※都合により講座の変更もありますので、ご了承ください。